



埼玉県マスコット  
「コバトン」



学習支援ボランティアに関するお問い合わせ

## アスポート学習支援センター



048-831-2688  
(平日 10:00 ~ 17:00)



<https://kodomoshiennet-asuport.net/>



[shiennet-honbu-vo@pony.ocn.ne.jp](mailto:shiennet-honbu-vo@pony.ocn.ne.jp)

埼玉県生活困窮者自立支援学習支援事業

事業受託団体

一般社団法人 彩の国子ども・若者支援ネットワーク

## 学習支援ボランティア

### 2020年度 活動案内

## アスポート学習支援

アスポート学習支援は、埼玉県内の生活保護世帯等の小学生から高校生に学習支援を行っています



彩の国  
埼玉県

埼玉県生活困窮者自立支援学習支援事業

事業受託団体

一般社団法人 彩の国子ども・若者支援ネットワーク



# Asuport

アスポート = 「明日へのサポート」 + 「明日への港（ポート）」

子どもたちが希望をもって明日への船出ができるように、しっかりサポートしていこう、という願いを込めて埼玉県が全国に先駆けてスタートした学習支援事業です。

## ジュニア・アスポート事業 (小学生)

小学生の生活習慣や学習習慣の形成とともに、様々な体験活動を通して健やかな成長をサポートします。

### 家庭訪問

支援員が対象世帯を一軒一軒訪問し、保護者の養育に関する悩みや子どもの思い、悩み、願いに共感し寄り添います。

### 学習教室

- 学習支援  
主に学校の宿題に取り組み、学習習慣を身につける支援をします。
- 生活支援  
挨拶や本の読み聞かせ、食事の提供などを行っています。
- 体験活動  
工作や理科の実験、集団遊びを通して人間関係を作ります。
- 健康支援  
歯磨きの仕方など日常の健康管理について指導します。

## アスポート事業 (小学生・中学生・高校生)

進学や就職を見据えて、子どもたちの様々な可能性や明るい未来を切り拓いていくサポートをします。

### 家庭訪問

支援員が対象世帯を一軒一軒訪問します。保護者・子どもと話し合いながら勉強や進学の意欲を高め、将来の進路を広げていきます。

### 学習教室

子どもたちが安心して「わからない」ことを質問できる学習環境で、一人ひとりの学習進度に合わせた学習支援を行います。

### 就職支援

民間企業と連携して就労体験プログラムを実施し、生徒の職業選択の意識を高めます。就職セミナーを開講し就職活動を支援します。

# Staff

私たちが子どもたちの学習支援を行っています

### 支援員

福祉・教育の専門知識を持ち、学習教室の運営および家庭訪問を行います。

### 学習ボランティア (学生・社会人)

教室で学習支援を行います。主に小学生、中学生を担当します。

### 学習指導員など

豊富な指導経験を持ち、教室で小学生から高校生の学習指導を行います。

# Classroom

「学習教室」ってどんなところ？

埼玉県内の約60カ所で、生活保護世帯や生活困窮世帯の小学生から高校生を対象とした無料の学習教室を開催しています。「勉強を頑張りたい」、「安心できる居場所がほしい」など、個々の思いに応えるため、たくさん子どもたちを受け入れています。様々なバックグラウンドを持つ子どもたちを、私たちスタッフである支援員や学習支援ボランティア、学習指導員が温かく迎え入れることで、子どもたちにとって居心地のいいアットホームな雰囲気の良い居場所となっています。

## 子どもが抱える主な問題

- 学校の授業がわからない、ついていけない、わからないことを先生に質問できない
- 中学生でも学力が小学校3・4年生程度
- 学力や家庭状況への不安など、様々な悩みから自信を持てず自己肯定感や自己評価が低い
- 不登校・引きこもり経験がある
- 家庭や学校に居場所がないと感じている



## 子どもたちにとって「学習教室」とは

### 学べる場所

学習教室では一人ひとりに寄り添った学習支援を行っています。わからないことを「わからない」と言えるように、質問しやすい雰囲気を作っています。



### 安心できる 大切な居場所

学習教室では季節の行事なども開催し、子どもたちが同年代や信頼できる大人と出会い、「仲間ができる」、「自分に自信を持てる」場所です。子どもたちが気軽に足を運ぶことができる雰囲気大切にしています。





# Volunteer

交通費当日精算

ボランティア保険加入

小学生から高校生を対象としたボランティア活動は、以下の流れで進めていきます。

## アスポート

(小学生・中学生・高校生)

まず、初回参加日を決めてご来室ください。

### 1 受付

- ・ 出席確認のため、名簿に名前を書きます。
- ・ 交通費は受付時またはミーティング時に精算します。  
※教室によっては受付の内容や手順が異なります。

### 2 担当決め

- ・ 支援員が担当する子どもを割り振ります。  
※教科や子どもの特性により、毎回同じ子どもを担当するとは限りません。
- ・ 教える教科、配慮することなどをお伝えします。
- ・ 苦手な教科や不安なことがあれば遠慮なくご相談ください。

### 3 学習

- ・ 子どもが持参したワークや、教室で用意したプリントに取り組みます。
- ・ 子どもの話を聞いたり、トランプやオセロなどで遊んだりすることもあります。
- ・ 学習終了後に子どもたちが感想を書くので、それに対してコメントを返します。

#### ポイント

学習中は、  
① 子どもの立場で考える  
② 気持ちを想像して接する  
この2つを意識することがとても大切です。



もし、問題の解き方が分からない時は？

教室にいる他の支援員に確認してください。あるいは、子どもと一緒に答えを考えていくことも大切な学習経験です。



### 4 ミーティング

- 子どもたちが帰宅した後に
- ・ 担当した子どもの学習記録を記入し、学習内容や様子を共有します。
- ・ 教室によっては掃除や片づけを手伝っていただくこともあります。

### 5 次回

2回目以降は、学習教室でシフト表を配布して参加できる日を記入していただきますので、都合の良いときにご参加ください。

子どもたちも私たち支援員も皆さんの参加を楽しみにお待ちしておりますので、是非お気軽に学習教室にお越しください！



教室カレンダー

# Volunteer

交通費当日精算

ボランティア保険加入

小学生を対象としたボランティア活動は、以下の流れで進めていきます。

## ジュニア・アスポート

(小学生)

まず、初回参加日を決めてご来室ください。

### ◆学生ボランティア◆

学習・体験活動のサポート

### ◆社会人ボランティア◆

学習・体験活動のサポート、調理、送迎から選択

### 1 受付

- ・ 出席確認のため、名簿に名前を書きます。
- ・ 交通費は受付時またはミーティング時に精算します。  
※教室によっては受付の内容や手順が異なります。

### 2 活動内容

学習・体験活動・食事のタイムスケジュールは教室によって異なります。

#### 学習

- ・ 支援員が担当する子どもを割り振り、配慮することなどをお伝えします。
- ・ 学校の宿題や予習・復習を子どものペースに合わせて進めます。

#### 体験活動

- ・ 工作や手芸、理科の実験などを行います。
- ・ 子どもたちが安全に体験できるよう、一緒に体験しながらサポートをお願いします。

#### 食事

- ・ 子どもたちとの会話を楽しみながら食事の時間をお過ごしください。
- ・ 子どもたちと一緒に手洗いや食事の挨拶、後片付けをお願いします。

※ 教科や子どもの特性等により、毎回同じ子どもを担当するとは限りません。

### 3 送迎

- ・ 支援員や送迎ボランティアの方が子どもたちを自宅まで送ります。
- ・ 送迎担当以外の方は教室の掃除やミーティングを行います。

### 4 次回

2回目以降は、学習教室でシフト表を配布して参加できる日を記入していただきますので、都合の良いときにご参加ください。

子どもたちも私たち支援員も皆さんの参加を楽しみにお待ちしておりますので、是非お気軽に学習教室にお越しください！



教室カレンダー

# Promises

## 学習支援ボランティアの約束

ボランティアの方には、個人情報保護に十分注意し、学習教室の中で勉強を教えることに専念していただきます。それが子どもたちにとって一番の支えになります。子どもの悩み相談や生活に関する指導等は支援員が行います。学習教室の外で子どもたちと交流することは、軽い気持ちから始めても後に大きなトラブルにつながる危険性があるので、絶対にしないでください。

1 学習教室に通う子どもの名前その他個人を特定できる情報を口外したり、メモや手紙などに書いたり、インターネット上（SNS、ブログ、掲示板など）で公開したりしない。

2 子どもや学習教室の様子を、写真、動画、録音など記録に残さない。

子どもに関する記録は、その子どもが学習教室に通っているという個人情報に当たります。個人情報が外部に漏れる危険性があることは絶対にしないでください。



3 子どもと約束して学習教室の外で会ったり、一緒に学習教室に来たりしない。

4 子どもに連絡先（住所、電話番号、メールアドレス、SNS アカウント等）を教えたり、教えてもらったりしない。

5 インターネット上で子どもと交流したり、学習教室について書き込みをしたりしない。

子どもからインターネット上などで連絡があったら、対応せずに必ず支援員に報告してください。



6 子どもに個人的に手紙やプレゼントをもらったり、あげたりしない。

7 子どもにお金や物を貸したり借りたりしない。

子どもが学習に必要な物は学習教室に用意してあります。子どもから話を持ちかけられても、学習教室のルールであることを説明して断ってください。



8 子どもに身体に故意に触れない。

9 子どもに暴言を吐いたり、暴力をふるったりしない。

学習教室に通っているのは思春期の子どもたちです。気持ちが揺れ動くことを理解して慎重に接してください。



# Promises

## 学習支援ボランティアの約束

何か気になることが  
あった場合は、  
いつでも支援員に  
報告・相談してください

子どもや他の学習支援ボランティアから約束に抵触する話を持ち掛けられたり、違反する行為があることを知った場合は、必ずすぐ支援員に報告してください。この約束を守ることは、学習教室に参加するすべての子どもたち、学習支援ボランティアの皆さんを守ることに繋がります。

### 注意

- ◆ 学習支援ボランティアの約束を守っていただけない場合は、活動への参加を禁止します。また、約束に違反した内容について、保護者や大学に連絡をします。
- ◆ 法令や条例（埼玉県個人情報保護条例、埼玉県青少年健全育成条例等）等に違反する行為に対しては、警察への通報を検討します。



# Training

学習支援ボランティアとしての活動をサポートします

研修では、日ごろの活動で不安に思ったことや困ったことを解決し、学習支援ボランティアとして活躍できるようサポートします。新たな学びだけではなく、支援員や学習支援ボランティアが交流し、新たな出会いもある場になっていますので、是非、積極的にご参加ください。

## 自己肯定感って何だろう？～ボランティアの役割～

自己肯定感とは何なのか、なぜ貧困家庭で育った子どもは自己肯定感が低くなる傾向があるのか、そのような子どもたちにボランティアとしてできることは何なのか、スクールカウンセラーを講師にした研修会を開催しました。

また、ワークでは学習教室で消極的な姿勢の子どもを想定し、自分だったらどのように接するのかについて話し合い、自己肯定感が低い子どもに対してより理解を深める機会となりました。



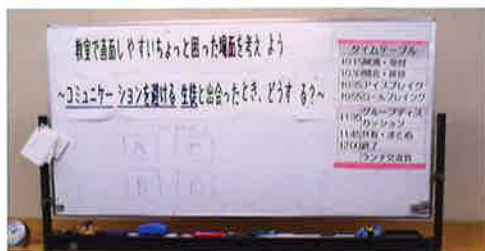
## ボランティアの 声

- “自己肯定感”の必要性を理解していなかったのが参考になった。
- 今後のボランティアで気をつけておくべきことを学べたと思います。
- 自分の知らない知識をたくさん吸収でき、とても良い時間を過ごせた。

## ロールプレイング

学習教室では、ボランティアから話しかけても、大人とのコミュニケーションを避けようとする子どもがいます。大人側が焦ることなく、どんな子どもでも温かく教室に迎え入れることができるよう、ロールプレイングでは子どもの立場を演じることでボランティアとしてのより良い接し方を参加者全員で考えました。

ディスカッションでは、「間のとり方が大切」「安心して声かけがしたい」という子どもの立場を意識した意見が出されました。



## ボランティアの 声

- 子どもの気持ちになって演じると改めて問題が浮き掘りとなると感じました。
- 客観的に見直すことができたので大変勉強になりました。
- 他の方の子どもへの対応方法や教え方を見ることができて大変勉強になりました。

# Let's start!

学習支援ボランティアを始めるには

少し説明を聞いてみたいという方も、お気軽にご連絡ください。

## 1 下記にご連絡ください

【担当】 皆川・横田（学生ボランティア）  
山浦（社会人ボランティア）

☎ 048-831-2688  
(平日 10時～17時)

✉ shiennet-honbu-vo@pony.ocn.ne.jp

応募はこちら



## 2 ボランティア登録

事業説明を受けていただき登録書類を記入します。  
登録の際に活動する学習教室を決定します。

### 社会人

申込書類 履歴書（写真付き）  
登録方法 面接  
登録時間 約1時間  
登録場所 埼玉県内8カ所にある当法人事務所  
浦和・川越・越谷・春日部・  
川口・桶川・本庄・白岡

### 学生（大学生、大学院生、短期大学生、専門学校生）

登録時間 約40分  
登録場所 埼玉県内8カ所にある当法人事務所  
浦和・川越・越谷・春日部・  
川口・桶川・本庄・白岡

事業の趣旨を理解し、ボランティアとして適切であると判断させていただいた方にのみご登録いただけます。

登録時にご説明する「学習支援ボランティアの約束」を守っていただける方にご登録いただきます。

## 3 ボランティア活動への参加

学習教室までの交通費は実費でお支払いします。

当法人のHPで学習教室の開催カレンダーをご覧ください。

教室カレンダー





# Message

## 学習ボランティア体験談

私は大学1年生の12月からアスポート学習支援のボランティアに参加しています。ボランティアに参加した理由は、大学にいる間は、先輩・後輩をはじめとした同世代の人としか関わる機会がなく、これまであまり接点がなかった人との関わりを持ちたいと思ったからです。

大学受験を終え大学生活に慣れた頃、世代に関係なく多くの人と関わりたいという想いが日に日に強くなり、ボランティア活動に興味を持ち始めました。大学のある講義で、アスポート学習支援のボランティア活動の存在を知り、ボランティアに参加することにしました。

はじめは、今まで経験のないボランティア活動であることに加え、あまり関わることのなかった子どもたちと接することが難しく、ものすごく緊張したことを覚えています。

私が通っている教室は担当制ではなく、毎週違う子どもたちに勉強を教えています。担当する子どもによって、集中力や反応、何が得意・苦手で、どこまで学習内容を理解しているのかまったく違います。そのため、一人ひとりに合う接し方や距離感の工夫、話しかけ方等、子どもに接する際、考慮すべきことがたくさんあり、子ども一人ひとりにとって心地よい距離を取ることが難しいと感じました。

ボランティア活動を行う中で、私は子どもたちや支援員の方々、そして他のボランティアの方々とのつながりの大切さを学びました。子どもと上手に関わるためには、どのような声掛けや雰囲気であればよいのか、ボランティア活動を行うたびに考えさせられます。行き詰まった際に、支援員の方々やボランティアの方に相談できる環境は、ありがたいものです。人と関わることで、さらに違う人との関わりが増え、人との輪が広がります。ボランティア活動を通して、人とのつながりの大切さを学びました。

実際に、ある子どもに勉強を教えていた際、行き詰まることもあり、その子どもにどのように接したらよいのか、分からなくなってしまいました。そこでである支援員の方に相談したところ、「私もいつも考えながら、どう接したらいいのか考えながらやっています。1年以上その子に関わっているけれど、まだ模索中ですよ。」とアドバイスをいただきました。この時、私は子どもとの接し方に模範解答はないと知りました。私は、ちゃんとした答えを追い求めてしまいがちでした。しかし、支援員の方の言葉を聞き、必死にもがいて子どもたちのためにできることを考えて行動に移そうと思うようになりました。

ボランティア活動は、子どもたちのためだけでなく、私自身のためにもなっていると思うようになりました。このように思うことができるようになったのは、ボランティア活動を通して多くの人とのつながりを持つたおかげだと思っています。誰かのために何かをしてあげたい、考えたいと思うことは、なかなかできないことでもあり、素晴らしいことだと思います。人との出会いが新たな人との出会いを招くのだと思います。今後も、子どもたちにとっても、支援員・ボランティアの方々にとっても、人とのつながりを大切にできる環境を一緒に作り上げていきたいと思っています。



学生ボランティア体験談  
埼玉大学 教育学部 2年  
野末 明里 さん

皆さんも子どもが待つ学習教室へ、一步踏み出してみませんか？

# Map

## 学習支援ボランティアとして活動するエリア

当団体の学習教室は、埼玉県内約60カ所に開設しています。  
※ 場所の詳細は児童・生徒の個人情報保護のため登録の際にご案内します。



埼玉県内で8センターを設置して各市町村に教室を展開しています。

# Schedule

## 学習教室の開催日時等

県内各所で下記のスケジュールで学習教室を開催しています。

	ジュニア・アスポート (小学生)	アスポート (小学生・中学生・高校生)
場 所	埼玉県内 8カ所	埼玉県内約 60カ所
開催日時	週3回 平日 15:30～19:30 土曜 午後 ※ 教室により多少異なります	週1～2回 平日 18:00～20:00 土曜 午後 ※ 教室により多少異なります
ボランティア種別	学習支援、体験活動、調理、送迎	学習支援、体験活動(一部教室)